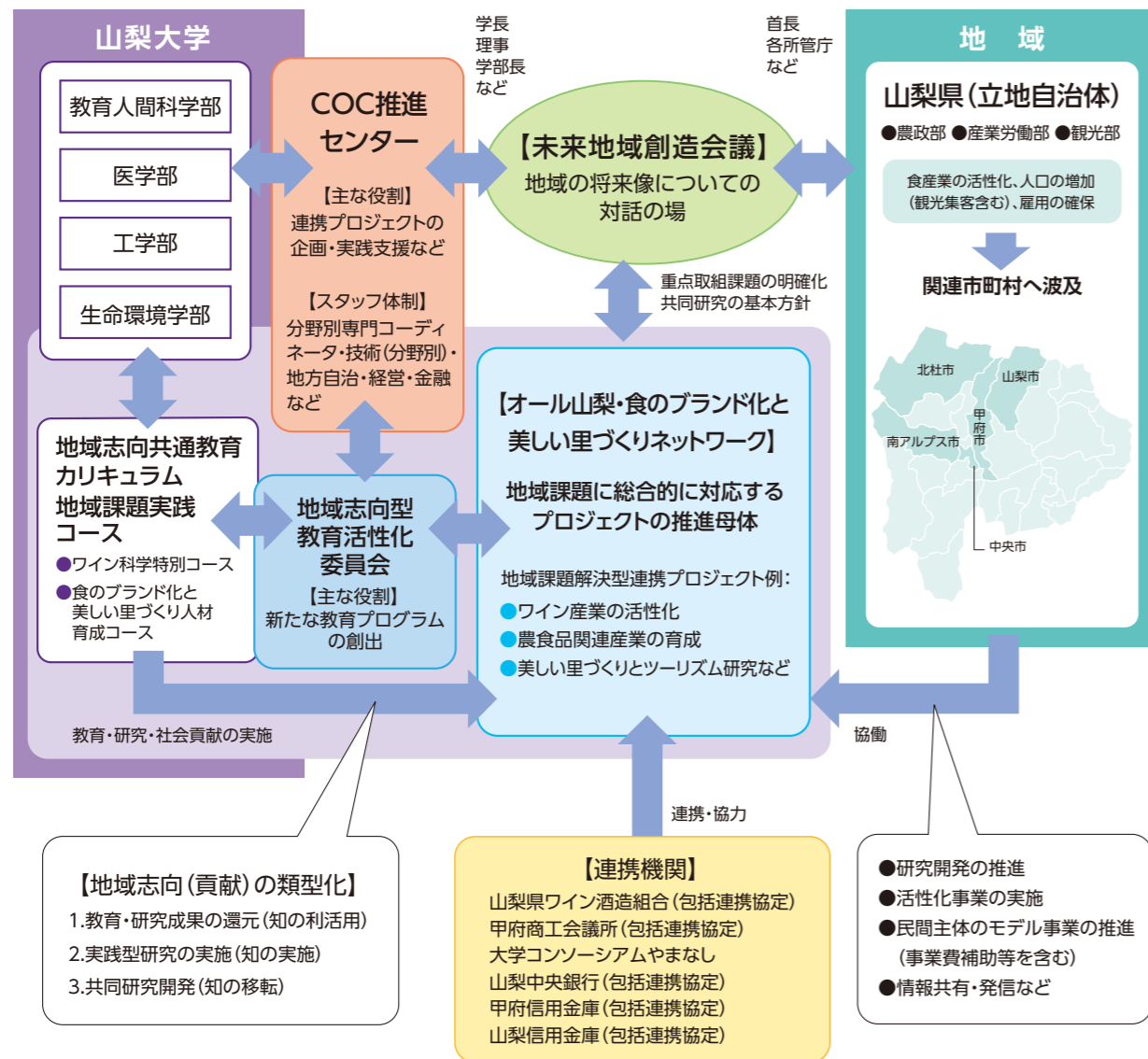


山梨ブランドの食と美しい里づくりに向けた 実践的人材の育成

文部科学省「地(知)の拠点整備事業」
**山梨ブランドの食と美しい里づくりに向けた
 実践的人材の育成**



■お問い合わせ先
山梨大学COC推進センター

〒400-8510 山梨県甲府市武田4丁目4-37
 TEL: 055-220-8129 E-mail: coc-suishin@ml.yamanashi.ac.jp
 URL: <http://www.coc.yamanashi.ac.jp>

山梨大学は 山梨ブランドの食と 美しい里づくりに向けた 実践的人材を育成します。

山梨県の農業分野の衰退に歯止めをかけ、
自然と一体となった新たな里づくりを行うため、
全学一致して食、環境、経済の問題を解決し、
若者の定着を促進し、
持続的に繁栄する地域の構築を目指します。



ごあいさつ

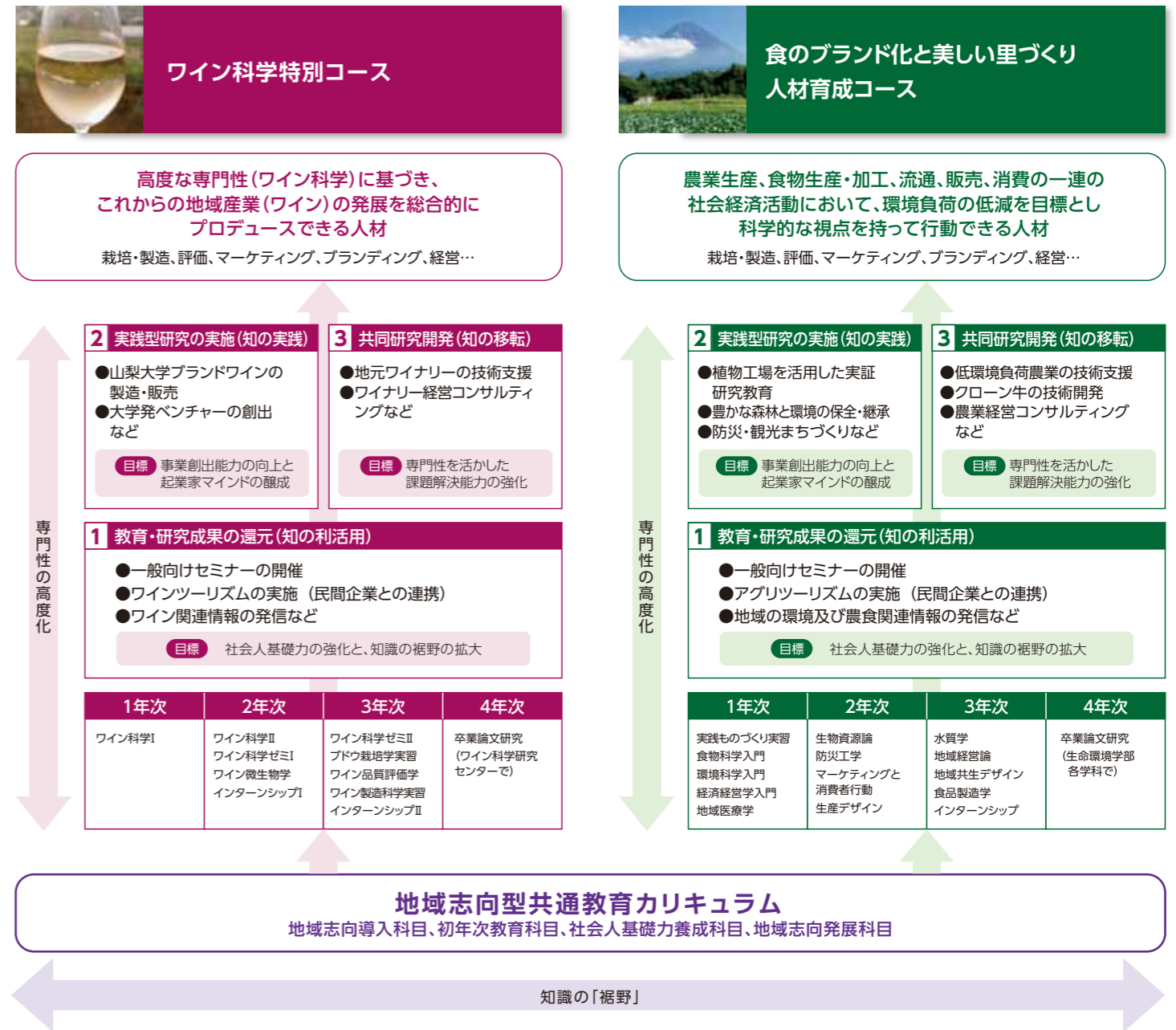


国立大学法人山梨大学
学長 前田 秀一郎

平成26年度「地(知)の拠点整備事業」に応募しました山梨大学の提案が採択されました。本学からの申請事業、「山梨ブランドの食と美しい里づくりに向けた実践的人材の育成」は、山梨県の基幹産業の一つである農業分野の衰退に歯止めをかけ、自然と一体となった新たな里づくりを行うという課題解決に、山梨県、県内地方公共団体、山梨中央銀行、甲府信用金庫、山梨信用金庫や甲府商工会議所、山梨県ワイン酒造組合等と連携して、生命環境学部を中心に全学的に取組み、地域産業の発展に寄与するとともに美しい里づくりを通じて若者に魅力のある地域創成に貢献することを目指すものです。

山梨県は日本有数の果物の産地で、ワインの品質も向上し、国際展開を図っていますが、農業従事者の減少、高齢化にともなう耕作放棄地の増加、都市開発による農地の減少などにより、農業生産基盤が脆弱化しています。そこで、本事業では、本学の4学部が連携し、山梨県の公設施設とも協働で先端的研究を推進し、ロボティクスによる農作業の軽減化、クローン技術による高品質食肉の生産やスマートアグリによる生産性向上などの実現を目指します。さらに研究成果は、持続的繁栄可能な産業と地域計画に関する啓発活動などによっても地域に還元します。こうして地域社会が抱える課題の解決に、全学を挙げて責任を持って取組み、得られた成果を県内経済の活性化に役立てる所存です。

目標とする教育カリキュラムのイメージ



本事業での取り組み

教育

education

- 地域志向型共通教育カリキュラム(40科目)
- 地域課題実践型コース
 - A. ワイン科学特別コース
 - B. 食のブランド化と美しい里づくり人材育成コース
- 地域課題解決科目へのアクティブ・ラーニングの活用

研究

research

- ワインの高品質化
- 運搬支援ビークルやアシストスーツによる農作業の軽減化
- 植物工場による全天候型高付加価値作物生産システムの確立
- 豊かな森林の継承と水質の保全
- 循環型社会の構築
- クローン技術による高品質な食肉の生産
- スマートアグリによる生産性向上と品質の安定

など

社会貢献

contribution to society

- 県民参加アグリツーリズム、ワインツーリズム
- 水質分析ネットワーク
- 国産ワインコンクール
- 持続可能な産業と地域計画に関する研究による啓発活動
- 「食」と「里」の公開講座セミナーの開催

など